

玉里地区義務教育学校 開校準備委員会だより



このたよりは、玉里地区の義務教育学校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。

校名が正式に決定しました

玉里小学校、玉里北小学校、玉里東小学校と玉里中学校の統合後の新たな校名等を定めるための条例改正案が、平成30年12月の市議会定例会で議決されました。

校名は、「**小美玉市立玉里学園義務教育学校**」に正式決定しました。

※「小美玉市立玉里学園義務教育学校」という名称は、平成30年7月から9月までの公募、その後の開校準備委員会での協議により選定された校名です。

第18回開校準備委員会を開催

12月19日（水）に、第18回開校準備委員会を開催しました。

今回の委員会では、専門部会の学校運営部会、総務・通学部会からの報告を受け、協議を行いました。

学校運営部会からの報告

義務教育学校の教育課程の構想について、部会から報告がありました。

9年間の義務教育学校というメリットを最大限に生かして教育を高めていくため、次の3つを柱として検討を進めています。

3つの柱

学び合い

「玉里スタイル」
9年間を貫く学習スタイル
☆4-3-2制
☆ICTの活用※

郷土学習

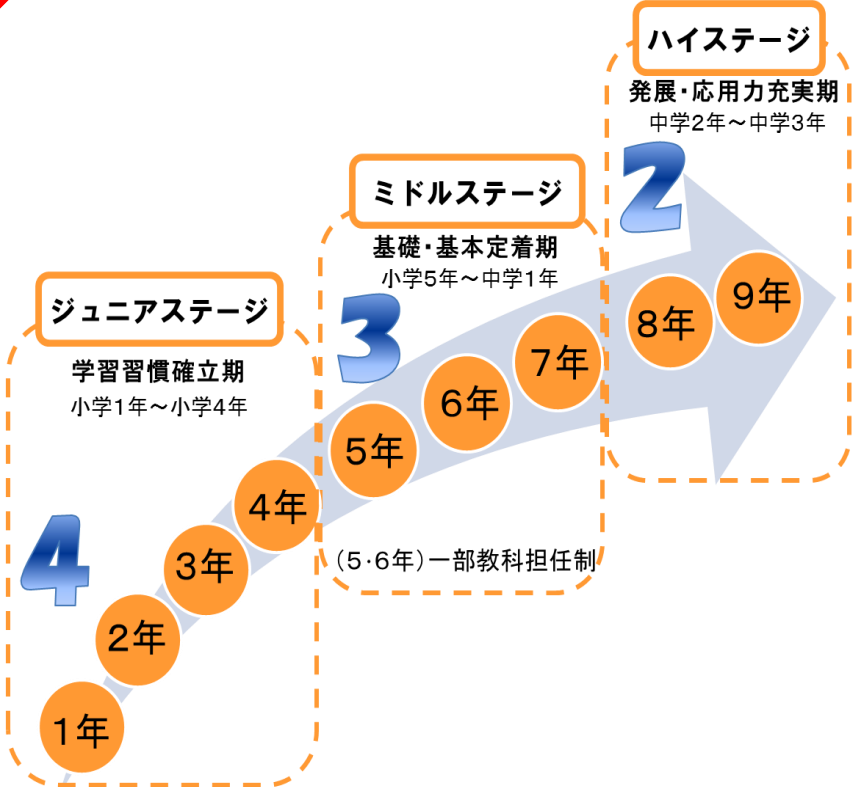
特例教科「玉里学」の実施
☆郷土学習プログラム
☆地域の人々との交流
☆保幼小中の交流

外国語

1年生からの外国語教育
☆外国語指導助手（ALT）の常駐
☆日常的に英語に触れる

玉里スタイル [9年間を貫く学習スタイル]

9年間を通して教育し、学び合いの中でしっかりとした学力の子どもたちを育てる



※PC、タブレットなどのICT機器を活用しての学習・教育活動

総務・通学部会からの報告

新しい制服・体操服について、事業者からの提案を受けるにあたり、製作に係る基本方針や募集要項など、部会からの検討結果について、報告がありました。

また、通学体制や校章の作成方法についても報告があり、下記のとおり決定しました。

【協議事項1】制服・体操服について

【検討内容】制服・体操服に関するアンケート集計結果の報告
事業者提案募集要項の確認
選定スケジュールの確認

●制服

- ・着用学年は7年生～9年生とし、小学生の服装は私服とする。
- ・種類は、アンケート結果の意見が分かれたため、「詰襟×セーラー服」と「ブレザー×ブレザー」の両方のセットを募集する。
- ・募集する点数は、男子：上着、スラックス（夏用・冬用）、女子：上着、スカート（夏用・冬用）の男女3点ずつの、計6点とする。
- ・価格の上限額は、上記の男女各3点の合計が、それぞれ5万円以内※とする。
※上着：160A、スカート：W66、スラックス：W70のサイズの価格です。

●体操服

- ・購入価格の上限は、長袖体操服、長ズボン、半袖体操服、半ズボンの4点の合計が、12,000円以内※とする。 ※150cmのサイズの価格。
- ・長袖体操服、長ズボンの色は、「紺色系」または「青色系」とし、2点は同一の色とする。
- ・半ズボンの色は、「紺色系」とする。
- ・半袖体操服の学校指定品の基本色は「白色」とするが、行事以外では市販品※を着用できることとする。
※色は、デザイン決定後に検討します。
- ・長袖体操服の仕様は、「チャックなし」とする。

●選定スケジュール

- ・選定は、開校準備委員会委員による第一次選定及び保護者の投票による最終選定※により実施する。
※最終選定は、来年度4月のPTA総会時に各小中学校において実施予定です。

【協議事項2】通学体制について

【検討内容】現況及び統合後の通学距離の確認
遠距離通学等について

●遠距離通学等

- ・遠距離通学の距離については、「3km以上」とする。
- ・生徒（7年生～9年生）については、学校の位置及び通学距離に変更がないため、これまでどおりの通学とする。

【協議事項3】校章について

【検討内容】作成方法について

●作成方法

- ・校章の作成は、「公募」により行う。
- ・公募に係る募集範囲は、継続して部会において協議を行う。

協議の中での主な意見

- ・制服・体操服について、児童生徒の意見を参考にした上で、選定を行ったほうが良い。
- ・通学体制について、高学年から自転車通学をしても良いのではないか。

工事の進捗及び工事スケジュール

新しい学校のグラウンドを拡張するため、現在、玉里中学校のテニスコート部分の盛土を行っています。

また、テニスコートは、玉里小学校のプールを解体し、跡地に新たに整備しました。

なお、来年度の夏頃には、新校舎の建築に着手し、平成33年度4月に開校予定です。

●スケジュール（平成30年度～33年度）

(12/17 玉里中テニス部初打ちの様子)

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年
新校舎実施設計	→			
I期工事	→			
テニスコート整備	→			
グラウンド拡張	→			開
II期工事		→	→	校
新校舎建築		→	→	校
III期工事				→
既存校舎解体				→
外構工事				→



制服・体操服に関するアンケート集計結果概要

10月1日（月）～10月5日（金）の期間に、玉里地区の幼稚園・保育園・小学校に通う園児・児童の保護者を対象に、制服・体操服に関するアンケートを実施いたしました。アンケートの主な集計結果は、下記のとおりです。ご協力ありがとうございました。

【制服について】

問1 小学生の服装

	私服を着用	標準服を着用	制服を着用	無回答	合計
回答数	213	46	40	0	299
割合	71.2%	15.4%	13.4%	0.0%	100.0%

問2 種類

	男子				女子				
	学生服	ブレザー	無回答	合計	セーラー服	ブレザー	その他	無回答	合計
回答数	145	136	18	299	139	150	0	10	299
割合	48.5%	45.5%	6.0%	100.0%	46.5%	50.2%	0.0%	3.3%	100.0%

【体操服について】

問1 体操服の色（長袖上下、半ズボン）

	青色系	紺色系	緑色系	その他	無回答	合計
回答数	92	189	8	8	2	299
割合	30.8%	63.2%	2.7%	2.7%	0.6%	100.0%

問2 長袖体操服のチャックの仕様

	胸元までチャック	チャックなし	無回答	合計
回答数	166	129	4	299
割合	55.5%	43.1%	1.4%	100.0%

制服・体操服に関するアンケートのご意見・ご質問への回答

アンケートにおいていただいた、制服・体操服や新しい学校に関するご意見、ご質問への回答をまとめました。

制服・体操服共通事項について

質問： 旧デザインを着用している児童生徒が、サイズ変更等で新しく購入する場合、新・旧どちらのデザインを購入するのか。また、移行期間を教えてください。

回答： 開校前年度にあたる平成32年度には、新デザインの制服・体操服が着用できるよう、現在検討を進めています。また、旧デザインの着用期限は設けていませんので、新・旧どちらを購入いただいても構いません。

制服について

質問： 制服の価格は、男女の金額差が大きい。補助などは出るのか？

回答： 市では、制服に対しての補助制度は設けておりませんが、新しい制服は、男女間で価格差が生じないような組合せ及び募集点数とし、上限額を男女ともに5万円として、事業者から提案を受ける予定です。

体操服について

意見： 長袖体操服のチャックの仕様は、全開のチャックが良い。

回答： 「全開チャックの仕様は、全開にして着用するとだらしなく見える」等の意見が、部会の協議の中であったことから、制服・体操服に関するアンケートでは、長袖体操服のチャックの仕様を、「胸元までチャック」と「チャック無し」から選択していただきました。

さらに、アンケート実施後の部会の協議において、チャックがある場合、「風紀上や生徒の指導上の問題がある」、「壊れやすい」等の意見があったことから、チャックは無しとなりました。

新しい学校について

意見： 生徒（7年生～9年生）のカバン、靴は自由で良いのではないかな。

回答： 生徒の学用品については、現行通りの予定です。

質問： 新校舎にはプールはできないのか。

回答： 市では、学校統合後の水泳授業については、学習活動の効率性・施設の維持管理上の観点から、市スポーツ施設で行なっていく方針としています。

質問： 登下校の際、バスは出るのか。

回答： 通学支援は、遠距離通学となる3km以上の児童（1年生～6年生）を対象とすることで決定しました。

対象となる児童の通学支援の方法について、スクールバスを含め、現在検討を行っています。

なお、生徒（7年生～9年生）については、これまでどおりの通学とすることが決定しています。

児童の通学支援に関しては、準備委員会及び総務・通学部会において、今後検討し、決定する予定です。詳細が決まり次第、本紙や市ホームページ等でお知らせいたします。

開校準備委員会の日程は、市のホームページでお知らせしています。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問い合わせください。

発行：玉里地区義務教育学校開校準備委員会

(事務局) 小美玉市教育委員会
 施設整備課 学校づくり推進係
 〒311-3492 小美玉市小川4-11
 電話 0299-48-1111 (内線2212・2216・2217)
 Eメール shisetsu@city.omitama.lg.jp